

# 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

## 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援、取引先のテレワーク導入支援等）
- b. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）
- c. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）
- d. BCP／事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

## 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはばかに積極的に取り組みます。

## 3. その他（任意記載）

経営ビジョン「地域とお客様に信頼され 幸福で誇れる会社になる」に基づき、お客様・取引先、社員・株主、地域社会の三者一体となった全てのステークホルダーとのより良い関係を築き社会インフラ構築を通じて地域社会に貢献します。また取引先との関係において、健全な事業活動を進めるために、お互いの立場を尊重し共存共栄を図ってまいります。

2024年4月23日

2026年1月14日更新

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言をします。

日産工業株式会社

代表取締役社長 島 秀太郎